

神戸市消費生活あんしんプラン2020 平成30年度取組実績についての評価

基本施策1 安全・安心な消費生活の確保

(1) 消費生活におけるトラブルの「予防」

評価：順調

・あんしんメール配信事業について、システムの仕様変更に伴い平成30年度より配信事業を終了することとなったが、Facebookの配信回数を増やすことや、ホームページの内容を充実させることなどにより、他の媒体での効果的な啓発に努められたい。
・引き続きあんしんすこやかセンター等、地域の福祉関係者と連携して高齢消費者被害の未然防止に努められたい。

(2) 消費生活におけるトラブルの「相談」

評価：順調

・引き続き消費生活センターの認知度の向上に努められたい。
・多様化、複雑化する相談について適切な対応を行うため、研修等を通じて相談員の知識の向上に努められたい。

(3) 消費生活におけるトラブルの「救済」

評価：順調

・クーリング・オフ制度について、継続して講座等での周知を図るとともに、相談者に対しても必要に応じて制度説明を丁寧に行い認知度の向上に努められたい。
・引き続き、弁護士会、警察、保健所等適切な主体と連携して相談事案に対応されたい。

基本施策2 消費者教育の推進

(1) 「あなた（消費者）が主役」の消費者教育

評価：順調

引き続き消費者教育センターを消費者教育の情報発信拠点として位置づけ、展示内容の充実を図るなど、より多くの方に足を運んでもらえるように努められたい。

(2) 消費者教育の体系

評価：概ね順調

成年年齢引き下げに向けて、教育委員会事務局等と連携しながら、若者への消費者教育の取り組みをより一層強化されたい。

(3) 消費者教育の幅広い浸透に向けて

評価：順調

日常に溶け込んだ消費者教育を実施するため、引き続き新たな普及策を検討するとともに、「知らず知らずに消費者教育」協力店についても、さらなる増加に努められたい。

基本施策3 大規模災害や物価急騰等、緊急時の備えと対応

(1) 災害等への備え

評価：順調

引き続き幅広い啓発を行われたい。

(2) 価格の監視

評価：—

他の行政機関等の公表データをもとに、引き続き価格動向や需要状況の監視を行うとともに、物価急騰時や物資が不足したときは、必要に応じて実態調査を行われたい。

(3) さらなる対応力の強化

評価：—

不測の事態が発生した場合には、関係機関との連携を通じて適宜適切に対処されたい。